

4月1日オープン！国内最高水準の陸上競技トレーニング施設

ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅

日本初
陸上競技のトレーニングに特化したスポーツ合宿拠点施設



室内競技場★
・空調設備を備えた国内最長となる150mの直走路
・棒高跳や走幅跳にも対応できる

トレーニングルーム

陸上競技場(全天候舗装)★

砂場走路

多目的グラウンド

傾斜走路(芝)
全国最大規模の天然芝の傾斜走路

傾斜走路(全天候舗装)
異なる傾斜角を有する全天候舗装の傾斜走路

投てき練習場
やり投げや砲丸投げなど複数の選手が同時に練習できる練習場

周回走路

★…日本陸上競技連盟の公認取得予定
公認を取得することで、本格的な競技会や記録会の会場として使用可能となります。



大隅地域の主な陸上競技関連施設

①たるみずスポーツランド(ランニングコース) ②鹿屋運動公園陸上競技場
③平和公園 ④くにの松原クロスカントリーコース
⑤大崎町ビーチスポーツ専用競技場 ⑥有明総合体育館市民グラウンド
⑦志布志運動公園 ⑧城山総合公園



周辺には多くの陸上関連施設も

同センターの周辺にはさまざまな陸上関連施設や宿泊施設があり、地域全体で陸上競技の合宿を受け入れる環境が整っています。

車で5分の「くにの松原」(海岸に面した松林)では、大崎町がクロスカントリーコースの整備を進めており、視察に来られた方々からの評価も高く、多くの長距離選手に利用されることが期待されています。



室内競技場にある150メートル直走路(国内最長)

ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅とは?

同センターは、陸上競技のトレーニングに特化した国内最高水準のスポーツ合宿拠点施設です。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿候補地として国外から関係者が視察に訪れるなど、施設に対する関心が高まっています。

完成により大隅地域に国内外からトップアスリートが集まり、本県が陸上競技合宿の聖地・拠点となることが期待されています。また、本県選手の競技力向上、将来のトップアスリート育成にもつながるものと考えられています。

問い合わせ先
県庁観光課
TEL 099-286-3006
詳細はコチラ

県民の皆さんもぜひご利用ください!

トップアスリートによる陸上教室も開催

同センターにはジョギングができる周回走路や、ウェイトトレーニングができるトレーニングルームもありますので、県民の皆さんもぜひご利用ください。

また、トップアスリートを講師とした陸上教室なども開催される予定です。

「アスリート向けレシピ」の作成

アスリートが合宿地を選定する際に重要視しているものの一つは食事です。県では、大隅地域の宿泊施設などでアスリート向けの食事を提供できるよう、鹿屋体育大学の長島未央子講師(スポーツ栄養学)の監修のもと、「アスリートレシピ集」を作成しました。このほか、新たなレシピの開発・お披露目会も開催しています。



アスリートを支援するために

【鹿屋体育大学との連携】

昨年11月、トップアスリートを科学的にサポートしようと、県と鹿屋体育大学は連携協定を結びました。

同センターで合宿を行うトップアスリートは、同大学の最先端の研究設備を備えた「スポーツパフォーマンス研究センター」を利用できるようになりました。

走行時の動作や力量を測定してフォームの改善に繋げるなど、トップアスリートを科学的に支援する体制が整えられています。



陸上競技のトレーニングに特化した日本初のスポーツ合宿拠点施設「ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅」が大崎町によいよ完成します。

今年4月1日のオープンを前に、同センターの施設やアスリートの受け入れに向けた取り組みの一部を紹介します。